

財政指標の状況

広報あびら10月号で健全化判断比率及び資金不足比率についてお知らせしていますが、ここではそれ以外の主な財政指標についてお知らせします。

指標	令和3年度	対前年度	全道平均
経常収支比率	86.9%	△3.4%	92.4%
財政力指数	0.456%	△0.007%	0.484%

※財政力指数は3か年平均、全道平均は令和2年度の状況

経常収支比率とは：毎年度継続して収入される町税や普通交付税などの経常的収入が、毎年度決まって支出される人件費などの経常的支出にどれだけ充てられたかを示す指標で、割合が高いほど町が自由に使えるお金が少ないため、一般的には低い方が望ましいといわれています。

財政力指数とは：標準的な行政運営を行う場合必要な一般財源額のうち、どの程度地方税等の収入でまかなえるかを示したもので、割合が高いほど自主財源が多く国などへの依存度が低いので、財政基盤が強いことになります。

令和3年度に実施した主な事業一覧（一般会計）

1. 子育て・教育

- 遊育推進事業<民生費> 事業費405万円（国庫補助金202万円）
 - ・遊育推進委託料
- 特定不妊治療費助成事業<衛生費> 事業費204万円
 - ・特定不妊治療費助成
- 安平町立早来小学校・中学校整備事業<教育費> 事業費10億873万円（国庫補助金3億7,676万円、道補助金9,200万円、町債5億3,400万円）
 - ・早来小中学校建設工事等
- 小規模保育所創設・運営補助事業<民生費> 事業費4,897万円（国庫補助金3,963万円、町債880万円）
 - ・小規模保育所創設、運営補助事業補助金

2. 人づくり・コミュニティ

- コミュニティ復興支援事業<総務費> 事業費2,400万円
 - ・コミュニティ復興事業交付金
- 学びサポート事業<教育費> 事業費374万円（国庫補助金187万円）
 - ・学びサポート事業委託料
- サテライトオフィス整備事業<商工費> 事業費1,483万円（国庫補助金688万円、寄付金565万円）
 - ・サテライトオフィス整備事業等

3. 経済・産業

- 生産振興対策事業<農林水産業費> 事業費597万円
 - ・緑肥導入促進事業補助金 240万円
 - ・地域農業支援システム整備事業補助金 250万円
 - ・土壌分析推進事業補助金 107万円
- 農地耕作条件改善事業<農林水産業費> 事業費1,879万円（国庫補助金1,203万円、分担金676万円）
 - ・農地耕作条件改善工事等

4. 健康・福祉

- 医師確保等支援事業<衛生費> 事業費485万円（国庫補助金485万円）
 - ・休日夜間地域医療体制確保助成金
- 地域医療提供体制維持費補助事業<衛生費> 事業費2,000万円
 - ・地域医療提供体制維持費補助金
- 新型コロナウイルスワクチン接種対策事業<衛生費> 事業費5,957万円（国庫補助金5,744万円、道補助金213万円）
 - ・新型コロナウイルスワクチン接種対策事業等

5. 生活環境・生活基盤

- 循環バス運行事業<総務費> 事業費2,115万円（国庫補助金678万円）
 - ・循環バス運行事業委託料
- デマンド交通運行事業<総務費> 事業費1,802万円
 - ・デマンド交通運行事業補助金
- 定住促進事業<総務費> 事業費610万円
 - ・住宅建設奨励助成金 170万円
 - ・転入奨励助成金 70万円
 - ・新規就農商工業奨励金 60万円
 - ・出生祝金 250万円
 - ・結婚祝金 60万円

6. 行財政運営

- あびらチャンネル整備事業<総務費> 事業費2,554万円（国庫補助金389万円）
 - ・エリア放送等ネットワーク設備保守業務委託料等

7. 胆振東部地震による災害復旧・復興事業

- 道路橋りょう災害復旧事業<災害復旧費> 事業費816万円
 - ・町道災害復旧工事等
- 河川災害復旧事業<災害復旧費> 事業費1,228万円
 - ・河川災害復旧工事等